



SoftBank CUP 2025

INTERNATIONAL
BASKETBALL GAMES

バスケットボール男子
日本代表国際試合
(千葉大会)

SoftBank カップ 2025

7.19 S 13:30
A TIPOFF
T 予定

7.20 S 15:00
U TIPOFF
N 予定

🇯🇵 男子日本代表 FIBA 21位
VS

🇩🇰 男子デンマーク代表 FIBA 59位

LaLa arena TOKYO-BAY
(千葉県船橋市)

主催・主管：公益財団法人日本バスケットボール協会

協力：一般社団法人千葉県バスケットボール協会

※FIBA ランキング (2025年3月28日現在) ※選手はイメージです



AKATSUKI JAPAN

日本一丸

OFFICIAL PROGRAM



ふだんの買い物で驚くほど貯まる！*

★ PayPay(クレジット/残高/ポイント/銀行残高)でのお買い物で 付与上限まで



気づいたら
貯まった！

オトク オドロク

ペイトク

料金プラン[ペイトク]に加入



買い物をするだけで！
PayPayポイント貯まる！*



「ペイトク無制限」適用時

通常時+5%
ペイトク特典
キャンペーン中
はじめてのペイトク適用から最大3ヵ月

+10%



PayPayポイント
貯まる！
基本付与分 0.5%
0.5%はお支払い金額
200円毎に付与

5%・10%共に上限4千円相当/月

SoftBank

※基本料 9,625円/月 時間帯で速度制御有 テザリング含め月200GB～最大4.5Mbpsに制御 データシェア50GB迄 通信料、医療機関、調剤薬局等対象外サービス有
「PayPayクレジット」「PayPay残高」「PayPayポイント」以外のPayPayカード、PayPayカードゴールド、PayPay残高カードなどでのお支払いは対象外
付与するPayPayポイントは小数点以下切り捨て計算 PayPayポイントはPayPay/PayPayカード公式ストアでも利用可能 PayPayアプリにおけるアカウント連携が必要 画面はイメージ

タイムテーブル

SoftBank CUP 2025 (千葉大会)

バスケットボール男子日本代表国際試合

〈 GAME 1 〉

2025年7月19日(土) TIPOFF 13:30

09:00 頃	1F AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE オープン
11:00 頃	開場 キッチンカー・場内ブース オープン
12:45 頃	三井不動産 presents Dream Shoot Challenge (ドリームシュートチャレンジ)
12:51 頃	AKATSUKI VENUS® オープニングパフォーマンス
12:54 頃	選手入場
13:21 頃	選手紹介
}	国歌独唱
13:30 頃	TIP OFF キッチンカークローズ ※試合開始後 クローズ
HALF TIME	AKATSUKI VENUS® ハーフタイムパフォーマンス
15:30 頃	試合終了
16:00 頃	2F AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE クローズ ※試合終了後 30 分は営業
16:30 頃	1F AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE クローズ ※試合終了後 60 分は営業

〈 GAME 2 〉

2025年7月20日(日) TIPOFF 15:00

09:30 頃	1F AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE オープン
11:00 頃	キッチンカー オープン
12:30 頃	開場・場内ブース オープン
14:19 頃	三井不動産 presents Dream Shoot Challenge (ドリームシュートチャレンジ)
14:25 頃	AKATSUKI VENUS® オープニングパフォーマンス
14:28 頃	選手入場
14:54 頃	選手紹介
}	国歌独唱
15:00 頃	TIP OFF キッチンカークローズ ※試合開始後 クローズ
HALF TIME	AKATSUKI VENUS® ハーフタイムパフォーマンス
17:00 頃	試合終了
17:30 頃	2F AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE クローズ ※試合終了後 30 分は営業
18:00 頃	1F AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE クローズ ※試合終了後 60 分は営業

※スケジュールは、都合により予告なく変更になる可能性があります。

※開場時間は、状況により前後する可能性があります。

※アリーナ1Fの「AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE」は当日の観戦チケットを
お持ちでない方でもご利用いただけます。

※スケジュールは、都合により予告なく変更になる可能性があります。

※開場時間は、状況により前後する可能性があります。

※アリーナ1Fの「AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE」は当日の観戦チケットを
お持ちでない方でもご利用いただけます。



SoftBank
CUP 2025

INTERNATIONAL
BASKETBALL GAMES

オールバスケで、 日本を元気に。



バスケは、ひとの心を動かしつづける。

ボールと身体が、コートと織りなすリズムに、
共鳴する選手の鼓動。

一人ひとりの個性が生む、多彩なプレーに、
ひき込まれていく観客。

ときには100点をこえる、絶え間ない攻防戦に、
固唾をのむ全国のファン。

バスケによる心の弾みは、
日本中をつなげて、元気にしていく。
私たちは、このつながりを未来まで支えていきます。

さあ、バスケをはじめよう。

ALL BASKETBALL
ACTION

Play, Support. さあ、支えることを始めよう。



NISSAY

日本生命

トム・ホーバス

TOM HOVASSE

【FIBAアジアカップ2025への試金石】

若くてポテンシャルが高い選手が多く楽しみ

男子日本代表ヘッドコーチ(HC)に就任以来、2度目のFIBAアジアカップを迎えるトム・ホーバスHC。前はベスト8で終わったが、来るFIBAアジアカップ2025では54年ぶりの頂点を目指したいところ。そのための試金石、SoftBank CUP2025(千葉大会)にどのように臨むのかを聞いた。

——今回のFIBAアジアカップ2025に向けての強化合宿には、若くてサイズのある選手が多数招集されていますね？

アメリカの大学に通っている選手を呼べるのが今の時期しかないで、ポイントガード(PG)が多いのですが、トライしたかったということがあります。そのPGにかぎらず、みんなサイズがあって、スピードがあり、うまい。おもしろい選手が集まっていると思います。

——特に気になる選手を紹介してください。

湧川颯斗は194cmあり、PGだけでなくシューティングガードもできるコンボガードです。どこまでやってくれるのが期待しています。同じくPGのテーブス流河も持ち味を出したいバスケをしています。200cmでスモールフォワード(SF)の山崎一歩は、シュートがすごく入るのでシューティングガードとしても活躍してくれそうです。パワーフォワード(PF)の川島悠翔はリバウンドがすごく取れてドライブインもできますが、200cmとPFとしては少し小さいので、本当はSFがいいと思っています。でもそのためにはもう少し3Pシュートが必要です。彼には「SFで使いたい」ということを伝えているので、SFとしての仕事ができるようになってほしいですね。センターの狩野富成(206cm)は期待以上のプレーを見せてくれています。206cmの渡邊伶音(PF)は19歳と今回の合宿メンバーで最年少ですが、合宿は3度目。そして、パリ2024オリンピックのメンバーだったジェイコブス晶(SF)もFIBAアジアカップ2025に連れていくつもりです。

——ジョシュ・ホーキンソンや馬場雄大、吉井裕鷹、川真田紘也などのベテラン勢にはどういったことを求められていますか？

経験があるので、リーダーシップを期待しています。特に今回は若くて日本代表のシステムを知らない選手が多いので、練習からアドバイスしてあげてほしいです。若いメンバーはまだ緊張して自分を出せていないのか、今のところ静かな選手が多いですね。ディフェンスにはコミュニケーションが必要ですから、本当はもっとしゃべってほしいです。その点、吉井はよく若手に声をかけています。気になると言いたくなるのだと思いますが、とてもいいことで僕は好きです。

——強化合宿ではどんなことに重点を置いているのですか？

新しいオフェンスとディフェンスの新しいシステムを確認しています。練習ではいろいろできているので、試合でも試してみたいと思っています。オフェンスに関しては、これまででもすごく動いていましたが、新システムではカッティングや移動などオフボールの動きを重視しています。ディフェンスだいぶ変わっているので、まあ、試合で見てください。

——千葉大会への意気込みを教えてください。

勝ちたいですね。そのうえで、若いメンバーがいっぱいいるから、いいバスケットボールをしたい。汚いバスケットボールで勝つのではなく、いいバスケットボールをして勝ちたいです。若いメンバーが多いので、どこまで行けるかは未知数。でも、練習を見るかぎりは、いろいろできるポテンシャルはあると思います。よく課題として挙げられるリバウンドに関しても、もっとうまく、そして強くなりたいですが、長身の選手が増えたからいけるかなとも思っています。あとは、試合中の重要な場面で勝負ができるかどうか。特に若い選手に当てはまるのですが、練習ではできていることが試合で発揮できないことがよくあります。その点は、若い選手にかぎらず、全員に当たり前に頑張ってほしいと思っています。

PROFILE

とむ・ほーばす：1967年1月31日生まれ／アメリカ・コロラド州出身／ペンシルベニア州立大学卒業後、スポーツクラブ「オブ・ボルドカル、アトランタ・ホークス(NBA)、ピッツバーグ・ピラニアズ(CBA)、トヨタ自動車バイザーズ(現アルパルク東京)、東芝レッドサンダーズ(現川崎ブレイブサンダース)でプレー。現役引退後は、JX-ENEOSサンフrawーズ(現ENEOSサンフrawーズ)、フェニックス・マーキュリー(WNBA)などでコーチ経験を積み、2011年に女子日本代表のアシスタントコーチになると、2017年にはヘッドコーチに。東京2020オリンピックで女子日本代表を銀メダルに導いた。2021年9月に男子日本代表ヘッドコーチに就任。FIBAアジアカップ2022ベスト8、FIBAワールドカップ2023 19位、パリ2024オリンピック11位。



バスケットLIVE



SoftBank CUP 2025

ライブ・見逃し配信!

バスケットLIVEであの瞬間をもう一度!



／その他、国内バスケットボールのさまざまな試合を配信／



**AKATSUKI
JAPAN**

日本代表



B.LEAGUE

男子プロリーグ



W LEAGUE

女子プロリーグ

**SOFTBANK
WINTER
CUP 2024**

学生バスケット

※「FIBAアジアカップ2025」男子日本代表候補選手を基に掲載しています ©日本バスケットボール協会

選べる2つのプラン

格安料金でお財布に優しい!

月額
プラン **550** [税込] 円/月

月額プランより2ヵ月分おトク!

年額
プラン **5,500** [税込] 円/年

ご登録は
こちら



※本サービスのお申し込みには携帯電話番号が必要です。※サービス利用に関わる通信料金等はお客さまの負担となります。※内容は予告なく変更になる場合がございます。詳しくはサービスサイトをご確認ください。

街の真ん中にスポーツがある。

スポーツが街を動かす

エネルギーになっている。

ここは LaLa arena TOKYO-BAY。スポーツの大会やライブイベントが行われる大型アリーナです。なぜ街の真ん中にアリーナが？それは三井不動産が街づくりにスポーツの力を活かしているから。スポーツの楽しさや感動をもっと日常的に味わってもらいたい。そして、スポーツをする人、観る人、応援する人のつながりを生み出して街をもっと盛り上げていきたい。スポーツのワクワクを街のエネルギーに変えているんです。スポーツで街が一つになるなんて、ちょっと素敵じゃないですか？



さあ、街から未来をかえよう

**BE THE
CHANGE**


三井不動産
MITSUI FUDOSAN


AKATSUKI
JAPAN

JBAオフィシャル街づくりパートナー

【FIBAアジアカップ2025】 パリ2024オリンピックメンバーにアメリカ留学中の若手 無限の可能性で54年ぶりの頂点を目指す

FIBA ASIA CUP 2025

第1回FIBAアジアカップが行われたのは1960年(当時の名称は「FIBAアジアバスケットボール選手権大会」)。初代チャンピオンとなったのは、開催国のフィリピンだった。以降、1963年大会からは2年毎に開催されるようになり、日本は1965年大会、1971年大会で優勝。最多優勝は中国の16回、次点はフィリピンの5回となっている。

そしてレギュレーションが大きく変更されたのが2017年大会から。まず、大会名が「FIBAアジアバスケットボール選手権」から「FIBAアジアカップ」に。また、それまではFIBAアジア加盟国だけで争われていたが、FIBAオセアニア加盟国も参加することになり、バスケットボール強豪国のオーストラリアやニュージーランドが加わったことで、それまでの勢力図が一変。事実、2017大会、2022年大会ではオーストラリアが連覇している。加えて、開催が2年毎から4年毎に延ばされた。

FIBAアジアカップに出場できるのは、開催国を含め16カ国。出場権を得るには約1年にわたり3回のWindowで実施される予選(ホーム&アウェー方式)を突破しなければならず、2025年大会に向けては24カ国がグループA～Fに向けて対戦。各グループの上位2組計12カ国に加え、各グループの3位チームが出場する最終予選トーナメントの上位4カ国が本大会への切符を手にした。このFIBAアジアカップ2025出場国には、FIBAワールドカップ2027地区予選出場権が与えられる。

日本は1997年大会の準優勝以降、決勝進出を果たせておらず、近年のベストは2015年大会の4位。トム・ホーバスヘッドコーチが男子日本代表を率いることになった前回の2022大会には、富樫勇樹、ルーク・エヴァンス、渡邊雄太、佐藤卓磨、須田侑太郎、西田優大、河村勇輝、富永啓生、テブス海、井上宗一郎、張本天傑、吉井裕鷹というメンバーで挑みベスト8(準々決勝でオーストラリアに敗退)。今回の2025大会で23年ぶりの決勝進出、そして54年ぶりの頂点を狙うには、3連覇を狙うオーストラリア、前回準優勝のレバノン、前回3位のニュージーランド、今年2月のWindow3で58-100と大差を付けられた中国など突破しなければならない壁が多い。

今シーズンの男子代表候補選手は、パリ2024オリンピックメンバーだった比江島慎、ジョシュ・ホーキンソン、富樫勇樹、河村勇輝、富永啓生ら実績豊富なメンバーに加えて、アメリカ留学中の山ノ内勇登(211cm/オーラル・ロバーツ大学)、山崎一歩(200cm/ノーザン・コロラド大学)、ジェイコブス晶(203cm/フォーダム大学)、テブズ流河(184cm/ボストン・カレッジ)ら、ポテンシャルを秘めた若手もこれまで合宿に参加しており、可能性が無限大なだけに、ホーバスヘッドコーチがどのような形で臨むのかに注目だ。



「FIBAアジアカップ2025」大会概要

開催地 サウジアラビア・ジッタ

開催日 2025年8月5日～17日

出場国 〈グループA〉カタール(87位)、オーストラリア(7位)、韓国(53位)、レバノン(29位)
〈グループB〉 Guam(88位)、**日本(21位)**、シリア(71位)、イラン(28位)
〈グループC〉中国(30位)、ヨルダン(35位)、インド(76位)、サウジアラビア(65位)
〈グループD〉チャイニース・タイペイ(73位)、ニュージーランド(22位)、イラク(92位)、フィリピン(34位)

※(カッコ)内はFIBAランキング2025年3月28日現在

試合方式 まず4組に分かれて総当たり方式のグループリーグを実施。
各組1位が準々決勝に進み、各組2位と3位が準々決勝進出決定戦へ進む。

日本戦スケジュール 8月6日 vs. シリア 20:10 TIPOFF 8月8日 vs. イラン 20:10 TIPOFF 8月10日 vs. Guam 20:10 TIPOFF





molten[®]
feel the emotion

スポーツの報酬は感情だ。
動き出せ。つながり続けよう。感情に向き合え。

【フィジカル&メンタルの両面で成長中】

高いエネルギーを出して戦いたい

身体能力が高いというベースがありつつ、3Pシュートを得意とし、入り出すと止まらない爆発力を持つ金近。最近では技術だけでなくメンタル面での成長も見せるようになり、それがさらなるレベルアップへとつながっている。男子日本代表に呼ばれるようになって3年目。定着に向けて自らに期するものがある。

金近廉

——これまで日本生命カップ2025(東京大会)、そして韓国遠征と試合を重ねてきました。

4試合戦ってオランダに1勝1敗、韓国に2連敗。FIBA アジアカップ2025で優勝を目指している中、国際試合であっても勝てなかったということが一番悔しいです。若いメンバーが多いと言われていますが、それを言い訳にはしたくない。これまで男子日本代表を引っ張ってくれたメンバーがいなくても勝てるということを見せたかったものの、特に韓国のGAME 2はすごくふがいない試合をしてしまいました。改善点を挙げるとキリがないのですが、一番ダメだったのが強いエネルギーを持って戦えていなかったこと。技術どうこうの前に、男子日本代表として戦う姿勢を40分間、最後まで見せるということを来るSoftBank CUP 2025(千葉大会)ではチーム全員でやり切りたいと思っています。新しいオフェンスやディフェンスのシステムに関しては、試合を重ねることにできている時間帯が増えています。基本的な部分を押さえることがいいシュートを打つことにつながっている、あとはそれを増やすだけ。練習でやっていることを試合でもやる、というシンプルなことを実践するだけです。

——新しいオフェンスシステムでの金近選手の役割を教えてください。

シューターということ意識しすぎてカットのタイミングが少し遅れてしまうことがあるのと、2Pが確実に取れるのであれば3Pシュートにこだわらなくてもいいといった状況判断のよさをもっと高めたいと思っています。特に速攻のトランジションの中で、コーナーに広がって3Pシュートを打つだけでなく、積極的にレイアップを狙ってファウルをもらおうというプレーは、僕だけではなくチーム全員で話し合っています。そうしてシンプルにリングに向かっていくプレーを増やしていければ、より3Pシュートを打てるスペースが広がってくると思います。

——ディフェンスに関してはどうですか？

ダメなのは、受け身になってしまうこと。自分たちからエネルギーを出してコンタクトしたりボールにプレッシャーをかけたりしないと、相手も国を代表している選手なので、ある程度スペースを与えてしまうと好きにやられてしまいます。スイッチの部分はありますが、そのローテーションの前に、まずエントリーを潰すということをやっていきたいと思っています。

——トム・ホーバスヘッドコーチからはどのようなことを求められていますか？

今のオフェンスは誰かがドライブしたら、それに合わせてチーム全員がカッティングしたり、その穴を埋めるような動きをしったりするというコンセプトなので、僕の3Pシュートが相手に警戒されているタイミングでドライブなどをもっと狙ってほしいと言われています。また、時間帯によってポイントガード一人だけがハンドラーとなる時があり、それではチームとしても少し重たくなってしまうので、その中で僕がもう少しドライブを増やしていければと思っています。縦にも横にも動きを作っていきたいですね。

——SoftBank CUP 2025(千葉大会)は、自チームのホームであるLaLa arena TOKYO-BAYでの戦いになります。

千葉ジェッツのブースターもたくさん見に来てくれると思うので、僕が男子日本代表として活躍する姿を見せたいと思っています。

PROFILE

かねちか・れん：2003年3月11日生まれ／スモールフォワード／196cm／千葉ジェッツ所属／大阪府出身／東海大学出身／関西大学北陽高校時代から長身のオールラウンダーとして注目を集め、2020年ウインターカップ2回戦では敗れはしたものの福岡大学付属大濠高校相手に34得点、12リバウンド、10アシストをマーク。東海大学時代の2022年にはインカレで優勝し、優秀選手賞を受賞。2023年、東海大学を中退しBリーグ千葉ジェッツに入団。B.LEAGUE 2023-24シーズンの最優秀新人賞を受賞。



REN KANECHIKA

三井住友信託銀行は、
バスケットボール日本代表を応援しています。



**AKATSUKI
JAPAN**



©シンジル & タクセル



©日本バスケットボール協会

——7月上旬に行われた日本生命カップ2025(東京大会)では、2戦とも先発出場で、第1戦(男子日本代表70-78男子オランダ代表)が15ポイント(内3P2本)・2リバウンド、第2戦(男子日本代表74-53男子オランダ代表)が14ポイント(内3P2本)・3リバウンドというスタッツでした。

とてもいい経験になった2試合でした。勝ち負けということもありますが、オフェンスとディフェンスが1年前とはガラリと変わっているの、新しいメンバーもベテラン選手も、新しいスタイルを試し、何が良かったのか、どこを修正したほうがいいかを見ることができました。自分としても細かいディフェンスミスがあり、またリバウンドに改善点が必要ですが、いい経験になりました。

——プレーに自信を感じました。

ちょうど1年前、有明アリーナという大きな会場でプレーし(SoftBank CUP 2024(東京大会))、男子韓国代表との第1戦では前半シュートがまったく入りませんでした。トム(ホーバスヘッドコーチ)さんから「打ち続ける」と言われて、後半は3本の3Pを決めることができ、自信になりました。そこから自分を信じてプレーできるようになりましたし、今は1年前より筋肉が付いて体が強くなり、スピードも速くなっているので、できることが増えています。

——ジェイコブス選手は21歳とまだ若いですが、パリ2024オリンピックの経験があり、また今回は年下の選手もいるのでリーダーシップという面でも期待されていると思います。

システムが分かっているの、周りの選手に伝えるのはもちろん、雰囲気をもっと良くしたいのでエネルギーをできるだけ高めようとしています。僕より若い選手もそれぞれに経験があり、頭のいい選手が多いので、一人

ひとりがそれぞれの持ち味を出していて、チームとして全体的に声がよく出ていると思います。

——ホーバスヘッドコーチからはどのようにことを求められていますか？

いちばんは、シューターとしてシュートを決めることです。あとは、インサイドでの得点、リバウンド、ディフェンスですね。同じ役割を求められている吉井(裕鷹)さんはゲームの流れをよく理解しているので、カットやアタックのタイミングなどを聞くこともあります。

——パリ2024オリンピックの経験はどう生きていますか？

世界トップレベルの選手と対戦し、自分のプレーができたところもあり自信になりましたし、いろいろ勉強にもなりました。すべてにおいてすごくプラスで、今のプレーにもつながっています。課題は、全体的なレベルを上げなければならないこと。戦った相手で印象に残っているのは、フランツ・ワグナー(ドイツ)です。僕と同じくらいの身長ですが、足の速さ、シュートの精度、インサイドでの動きが別格でした。

——SoftBank CUP 2025(千葉大会)へはどのように臨みますか？

日本生命カップ(東京大会)後に男子韓国代表と対戦(2試合)するなど経験を積むことで、チームとして確実に強くなっているはず。FIBAアジアカップ2025に向けての最終調整なので、ちゃんと準備して臨みたいと思っています。

【サウスポーから放つシュートは一級品】

1年前より、強く速く。 できることが増えている

203cmと長身で、ハンドリング、シュートタッチもよく、ポイントガードからスモールフォワードまでをこなす器用さがあるジェイコブス晶。最年少メンバー(20歳3カ月)としてパリ2024オリンピックを経験する一方、NBAグローバルアカデミー、ハワイ大学、フォーダム大学と着実にステップする道を歩んでいる。

JACOBS AKIRA

PROFILE

じえいこぶす・あきら：2004年4月13日生まれ／スモールフォワード／203cm／フォーダム大学所属／神奈川県出身／ハワイ大学出身／少年時代から高校の途中までアメリカで過ごし、2020年に帰国。2021年11月13日、横浜ビー・コルセアーズの特別指定選手として対宇都宮ブレックス戦に出場。Bリーグ史上最年少記録(当時。17歳7カ月0日)をマークした。男子U18日本代表として参加した「FIBA U18 アジア選手権」では銀メダル獲得に貢献している。



ジェイコブス晶

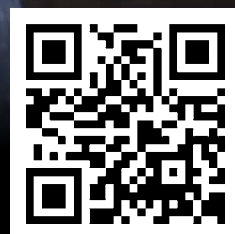


バトルウィンTMとは

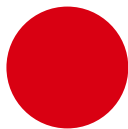
ニチバンのテーピングブランドです。1981年「ニチバンスポーツテープ」としてスポーツ市場に向けて初めて製品を発売、1984年にバトルウィンTM(battlewinTM)ブランドに切り替え、長年スポーツシーンをサポートしてまいりました。これから先もニチバンはバトルウィンTMブランドを通じて、日本の、世界のスポーツシーンを支えてまいります。

★バトルウィンドットコム
battlewin.com

詳細はコチラ▶



ニチバンは AKATSUKI JAPAN / バスケットボール日本代表のオフィシャルサプライヤーです。



JAPAN

日本代表 | FIBA ランキング 21位

2025年3月28日現在

POSITION SF NAME AKIRA JACOBS ジェイコブス 晶 生年月日:2004年4月13日 身長:203cm 所属:フォーダム大学	POSITION PG NAME KAI TOEWS テーブス 海 生年月日:1998年9月17日 身長:188cm 所属:アルバルク東京	POSITION SF NAME REN KANECHIKA 金近 廉 生年月日:2003年3月11日 身長:196cm 所属:千葉ジェッツ	POSITION C NAME TOYOSHIGE KANO 狩野 富成 生年月日:2001年10月6日 身長:206cm 所属:サンロッカーズ渋谷
POSITION PG NAME TAICHI NAKAMURA 中村 太地 生年月日:1997年6月29日 身長:190cm 所属:島根スサノオマジック	POSITION SG NAME YUDAI NISHIDA 西田 優大 生年月日:1999年3月13日 身長:190cm 所属:シーホース三河	POSITION SF NAME IBU YAMAZAKI 山崎 一渉 生年月日:2003年7月10日 身長:200cm 所属:ノーザン・コロラド大学	POSITION PG NAME HAYATO WAKUGAWA 湧川 颯斗 生年月日:2004年5月2日 身長:194cm 所属:三遠ネオフェニックス
POSITION PG NAME JOHN LAWRENCE HARPER JR ジャン・ローレンス・ハーパージュニア 生年月日:2003年2月9日 身長:181cm 所属:サンロッカーズ渋谷	POSITION C PF NAME JOSH HAWKINSON ジョシュ・ホーキンソン 生年月日:1995年6月23日 身長:208cm 所属:サンロッカーズ渋谷	POSITION PF NAME YUTO KAWASHIMA 川島 悠翔 生年月日:2005年5月27日 身長:200cm 所属:シアトル大学	POSITION PF NAME LEON WATANABE 渡邊 伶音 生年月日:2006年4月2日 身長:206cm 所属:アルティエリ千葉
POSITION SF NAME HIROTAKA YOSHII 吉井 裕鷹 生年月日:1998年6月4日 身長:196cm 所属:三遠ネオフェニックス	POSITION C NAME KOYA KAWAMATA 川真田 紘也 生年月日:1998年6月16日 身長:204cm 所属:長崎ヴェルカ	HEAD COACH NAME TOM HOVASSE トム・ホーバス 生年月日:1967年1月31日 公益財団法人日本バスケットボール協会	JAPAN NATIONAL TEAM ROSTER

2025年7月16日現在

STAFF

アシスタントコーチ
勝久 ジェフリー
川崎プレブサンダース

テクニカルスタッフ
磯野 眞
長崎ヴェルカ

アシスタントコーチ
佐々 宜央
琉球ゴールデンキングス

チームマネージャー
西村 拓也
公益財団法人
日本バスケットボール協会

アシスタントコーチ
富山 晋司
公益財団法人
日本バスケットボール協会

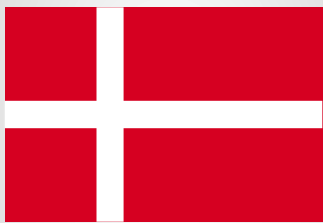
アシスタントチームマネージャー
大木 瀬音
公益財団法人
日本バスケットボール協会

スポーツパフォーマンスコーチ
緒方 博紀
公益財団法人
日本バスケットボール協会

サポートスタッフ
保田 延彦
公益財団法人
日本バスケットボール協会

アスレチックトレーナー
一柳 武男
公益財団法人
日本バスケットボール協会

アスレチックトレーナー
古澤 美香
公益財団法人
日本バスケットボール協会



DENMARK

デンマーク代表 | FIBA ランキング 59位

2025年3月28日現在

POSITION
F

NAME
BAKARY DIBBA

#0



生年月日:2001年10月23日 身長:203cm

POSITION
F/C

NAME
MARCUS MOLLER ENGELHART

#2



生年月日:2006年12月1日 身長:216cm

POSITION
F

NAME
SYLVESTER BERG PEDERSEN

#3



生年月日:1998年5月27日 身長:198cm

POSITION
G

NAME
LIAM CHURCHILL SORENSEN

#7



生年月日:2000年11月15日 身長:195cm

POSITION
F

NAME
MADS BONDE STURUP

#11



生年月日:1997年5月24日 身長:199cm

POSITION
PG

NAME
ADAM HEDE-ANDERSEN

#12



生年月日:1996年7月4日 身長:187cm

POSITION
C

NAME
DAVID KRISTENSEN

#14



生年月日:1998年8月25日 身長:208cm

POSITION
F

NAME
ZARKO JUKIC

#15



生年月日:1993年7月28日 身長:202cm

POSITION
C

NAME
JERMAINE BALLISAGER WEBB

#22



生年月日:2003年2月22日 身長:213cm

POSITION
F

NAME
JOHAN MUNCH

#33



生年月日:2005年6月21日 身長:211cm

POSITION
SG

NAME
JONATHAN KLUSMANN

#71



生年月日:2002年10月6日 身長:190cm

POSITION
F

NAME
GUSTAV WINTHER

#96



生年月日:2004年6月30日 身長:207cm

HEAD COACH

NAME
ALLAN FOSS



DENMARK BASKETBALL

DENMARK
NATIONAL TEAM
ROSTER

STAFF

Assistant Coach
MICHAEL BREE

Assistant Coach
MORTEN THOMSEN

Physio
HALVARD HAERREM ELE

Physio
ANDREAS KNUDSEN

Team Manager
PIERRE MÜLLER

Sports Director
JØRGEN FASTBERG

AKATSUKI VENUS®

バスケットボール日本代表オフィシャルチアリーダーズ

バスケットボール日本代表 AKATSUKI JAPAN を応援するオフィシャルチアリーダーズとして暁の空に最後まで輝き続ける金星「VENUS」をイメージし、日本代表を勝利の日の出へ導く存在になるという思いと、AKATSUKI VENUS® の活動に取り組む姿・思

いがまた一つの目標となり、子供たちをはじめ多くの人へ勇気や夢、元気をお届けしたいと思い2017年に結成。AKATSUKI JAPAN の選手たち同様、地域貢献活動への参加や活動を通してSDGsの実践等取り組みを予定しております。



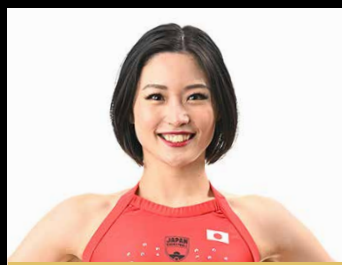
#Rumi
所属: 元 滋賀レイクス
得意な技: ジャンプ
特技・趣味: 早着替え、旅行



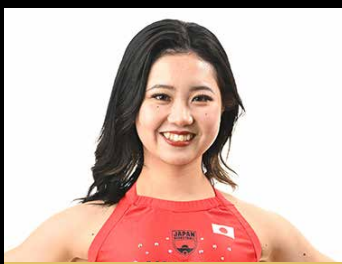
#Ayaka
所属: 横浜ビー・コルセアーズ
得意な技: 髪さばきまで意識したダンス
特技・趣味: 映画鑑賞・ラーメン



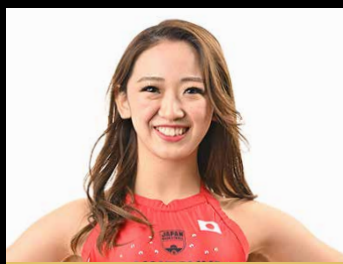
#Aimi
所属: 東京ユナイテッド
得意な技: 柔軟性を活かしたダンス
特技・趣味: ランニング、岩盤浴



#Aoi
所属: 横浜エクセレンス
得意な技: ターン
特技・趣味: ハンドドリップコーヒー、音楽・ライブ鑑賞



#Hanaka
所属: 千葉ジェッツふなばし
得意な技: 上半身の表現力
特技・趣味: 人の顔を覚える事・空の写真を撮ること



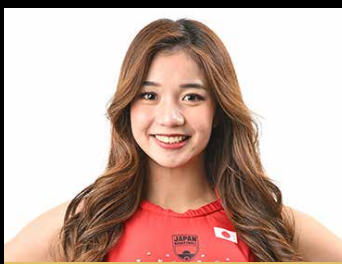
#Haruka
所属: サンロッカーズ渋谷
得意な技: 体の可動域を大きく使った迫力あるダンス
特技・趣味: お風呂、お笑いを見ること



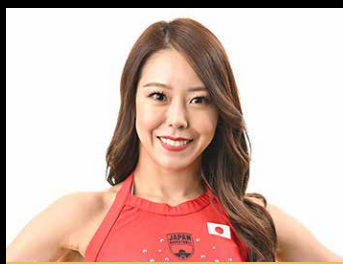
#Mayuka
所属: 横浜ビー・コルセアーズ
得意な技: ジャンプ
特技・趣味: ドライブ、カメラ



#Miku
所属: アルティエリ千葉
得意な技: ターン
特技・趣味: 熱い応援、のんびりすること、スポーツ観戦



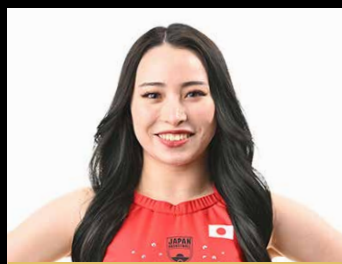
#Nanase
所属: 千葉ジェッツふなばし
得意な技: 側宙
特技・趣味: サウナ、ドライブ



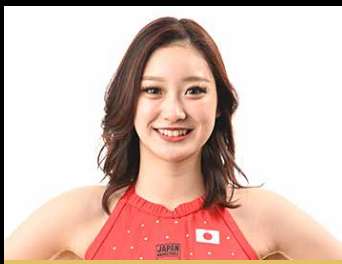
#Reona
所属: 千葉ジェッツふなばし
得意な技: キック
特技・趣味: 岩盤浴、グルメ巡り



#Rinka
所属: 仙台89ERS
得意な技: アクロバット
特技・趣味: 映画鑑賞、料理



#Sumire
所属: 宇都宮ブレックス
得意な技: 前方転回
特技・趣味: 化粧品を集める、カフェ巡り



#Hinata
所属: レバンガ北海道
得意な技: ターン
特技・趣味: ネイル、スポーツ観戦

当協会はSDGsに貢献するプロジェクトを推進しており今回はAKATSUKI JAPAN バスケットボール男女日本代表チームへ提供されているTシャツをアップサイクルし、男女日本代表戦の演出で使用する「AKATSUKI JAPAN 応援フラッグ」として生まれ変わりました。制作する過程で(JBAのオフィス所在地である文京区にあります)小石川福祉作業所にてAKATSUKI VENUS®と共に制作過程に加わっていたが、AKATSUKI JAPAN バスケットボール男女日本代表チームへ勝利への願いを一緒に込めました。



©日本バスケットボール協会

AKATSUKI VENUS® Instagram 公式アカウント
https://www.instagram.com/akatsukivenus_jba/

AKATSUKI JAPAN plus+AKATSUKI VENUS® 紹介ページ
https://akatsukijapanplus.jp/s/n72/page/about_venus5



AKATSUKI JAPAN

オフィシャルグッズ販売中!



【音響制御】
AKATSUKI
マジカルペンライト
¥3,800

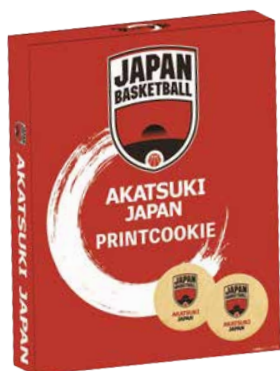
ネーム&ナンバーTシャツ ¥4,900



選手イラストTシャツ ¥3,900



JBA 公式レプリカユニフォーム
¥25,000



AKATSUKI JAPAN
応援クッキー ¥1,300



【シークレット】
平竹小判型応援団扇 ¥600



【シークレット】
プレイヤーズ
アクリルキーホルダー ¥900



プレイヤーズプリントフェイスタオル ¥2,500



SNOOPY フェイスタオル ¥2,600

公式 オンラインストアにアクセス!!

公式オンラインストアではグッズ売り場で売っていない、売り切れているアイテムが販売していることもございます。是非チェックしてみてください。

- 画像は監修中につき、デザインが変更となる場合がございます。●商品画像はイメージです。●掲載している商品以外にも販売している商品もございます。
- 一部取り扱いが無い商品、売り切れの商品もございます。ご了承ください。





AKATSUKI JAPAN plus⁺

バスケットボール日本代表 公式 FUN サイト

新規入会受付中!!

入会はこちら



AKATSUKI JAPAN plus⁺は代表とあなたを「繋ぐ」ファンクラブ AKATSUKI JAPAN plus⁺に入会すると!



チケット

AKATSUKI JAPANの国内全試合や
JBA主催試合^{*}のチケットをどこよりも
早く購入できる!

※一部対象外の試合がございます。



会員限定コンテンツ

毎月更新のAKATSUKI JAPAN 男女のカレンダー、限定
コラム、また代表選手の素顔が垣間見えるインタビュー動画
など、ここできが得られない会員限定コンテンツを多数配信!

サイン入りグッズなどがもらえるプレゼントキャンペーンも開催!

男子日本代表は誰だ?
① 聞いてみた!
今年の目標

AKATSUKI JAPAN plus⁺ご入会方法

月額440円(税込)でご利用いただける公式FUNサイトです。URLもしくはQRコードにアクセスしてください。

※12ヶ月払いもご利用いただけます。※携帯電話など一部端末には対応しておりません。

<http://akatsukijapanplus.jp>

アカツキジャパンプラス



有料会員 / 無料会員の方へ

メルマガでバスケットボール日本代表のお得な情報をGET!! 今すぐ登録しよう!
(QRコードを読み込んでログインしてください)



メルマガ登録はこちら



©日本バスケットボール協会

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

バスケで日本を元気に！ JAPAN BASKETBALL STANDARD



「JAPAN BASKETBALL STANDARD」は、日本のバスケットボールの未来を輝かせるために、バスケットボールに関わるすべての人が「バスケで日本を元気に！」というひとつの理念にむかい、ひとつのチームとして持つべき「志」、目指すべき「目標」、行うべき「行動」を示したものです。日本バスケットボール協会が設立100周年を迎える2030年にむけてビジョンを描き、目指すべき姿を掲げています。



ワクワクするライブ観戦が人を惹きつける

世界に誇れるリーグ・競技会

世界で活躍する選手・審判・
コーチ・スタッフの輩出

日本代表が世界の強豪でありつづける

青少年の運動実施率向上

バスケで未就学児を笑顔に

バスケが学校生活を充実させる

バスケがQOLを高める

ファッションをはじめとする
クロスカルチャーとして楽しめる

女性がより輝くロールモデルになる

視聴トップコンテンツになる

事業性のある組織で成長し続ける

データで楽しむバスケ

身近に溢れるバスケットコート

様々なエンターテインメントとの融合

健全な財務体質

信頼される個人・信用される組織

バスケ先進国として国際貢献を行う

バスケが繋げるコミュニティの形成

バスケ人材が様々なステージで活躍する

クリーン・バスケット
クリーン・ザ・ゲームの浸透

バスケットボールファミリーブライドの醸成

支える人たちのステータス向上

バスケが雇用活性化を推進する

競技発展にむいた環境の充実

バスケベニュー・アリーナを
核とした街が全国各地に溢れる

バスケットツーリズムの確立

バスケ界が新しいビジネスモデルや
イノベーションを生み出す

魅力的かつ働きやすい選ばれる業界

一生バスケに関われる

ライセンス制度の拡充

バスケが地域の魅力を高め活性化する

バスケを通じて交流・活力が生まれ健康寿命が延びる

バスケが定住・移住のきっかけとなり促進される

自然環境を意識した取り組みの実践

バスケ JBS



JAPAN BASKETBALL STANDARD 2025

SPORTS

【競技と組織】バスケが日本スポーツをリードするにふさわしい競技であり続けるために「国際競技力の向上」や「競技・事業環境の進化と適応」、「クリーンな組織体制の強化」を進める。

CULTURE

【文化】バスケが文化として日本全体に根付くことで、「見る」「聴く」「語る」「育む」あらゆる人々にとって身近な存在であり続け、形成される無数のコミュニティで、すべての人の毎日を彩る。

SOCIETY

【社会】バスケが地域や産業活性化に必要不可欠なインフラになることで、これからもずっと社会に受け入れられ、未来に向けた持続可能で豊かな社会を実現する。

「バスケで日本を元気に！」
これは、どんなに時代が移り変わっても、決してぶれることのない理念であり、原点です。

しかし、2016年にJBSを策定してから10年が経とうとする今、「バスケで日本を元気に！」が果たす役割、求められる役割は時代の変化とともに多様化しています。

JBS2025では、「バスケで日本を元気に！」の理念を具現化し、その広がりを正しく捉え、バスケットボール界が果たすべき責任とその価値を再確認し、未来へつなげるための新たなスタンダードとして、『SPORTS:競技と組織』『CULTURE:文化』『SOCIETY:社会』の3つの領域を設定し、それぞれのビジョンを策定しました。

また、それぞれの領域に共通する概念として、『DIVERSITY & INCLUSION (多様性と包括)』『COMPLIANCE & INTEGRITY (法令順守と誠実さ)』『DIGITAL TRANSFORMATION (デジタル変革)』を掲げています。

JBS2025に描いた未来を現実のものとし、「バスケで日本を元気に！」を実現するために、JBAは、B.LEAGUE、W.LEAGUE、都道府県協会、各種連盟、パートナー、ファンや地域の方々など、すべてのバスケットボールファミリーの皆さまとともに、より良い日本のバスケットボールの未来を創り上げていきます。



バスケで 日本を元気に！